

なす からすやま

No.165

Public Relations Magazine of Nasukarasuyama City



特集 観光スポットに行ってみよう！	2
八溝そば街道そばまつり	8
なすからフェスタ	9
まちづくりチャレンジプロジェクト活動報告	10
シリーズ在宅医療のあれこれ・消費者コラム	13
まちのわだい	14
インフォメーション	16
鳥山高校の紹介・ジオパーク構想だより	18

2019

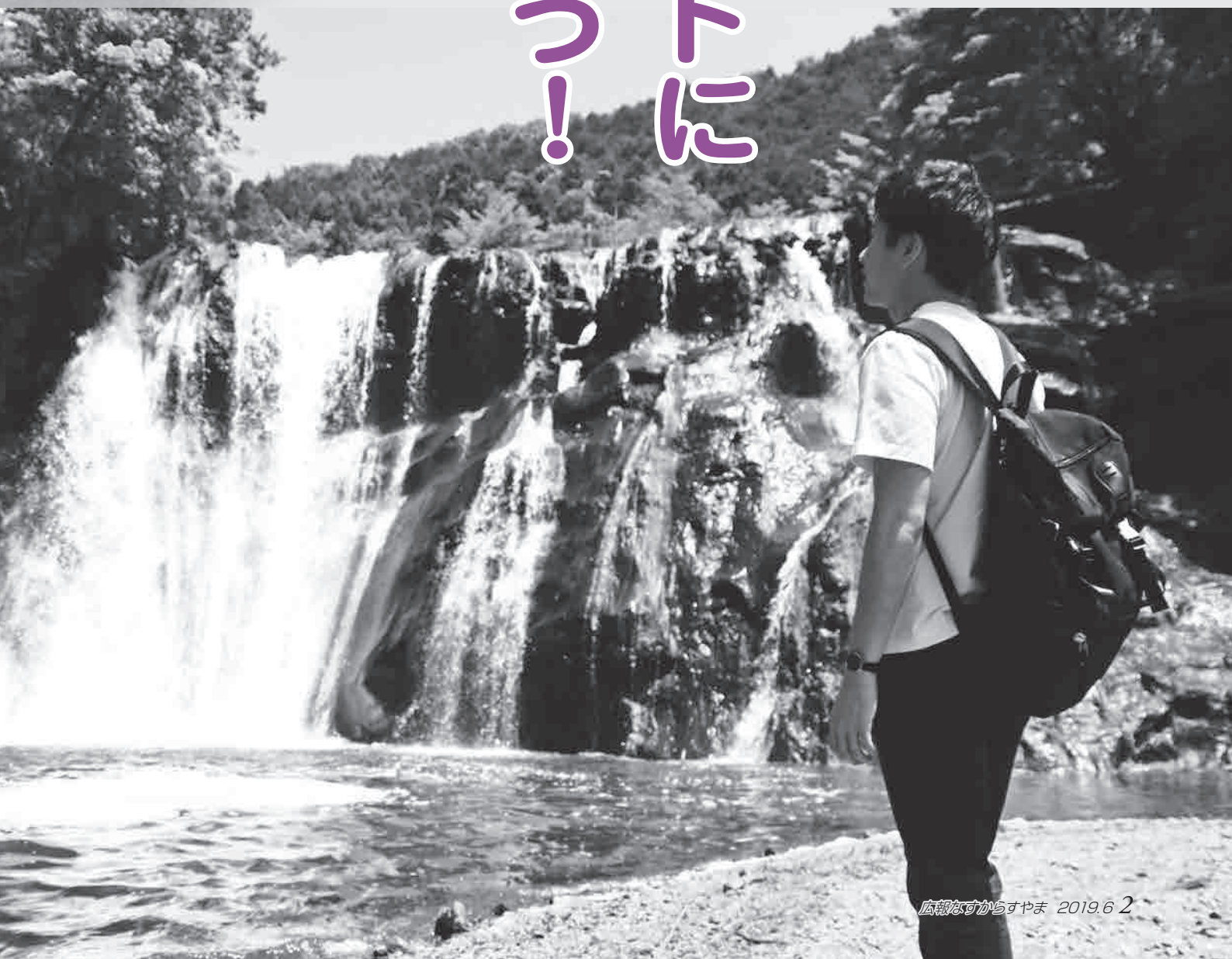
6

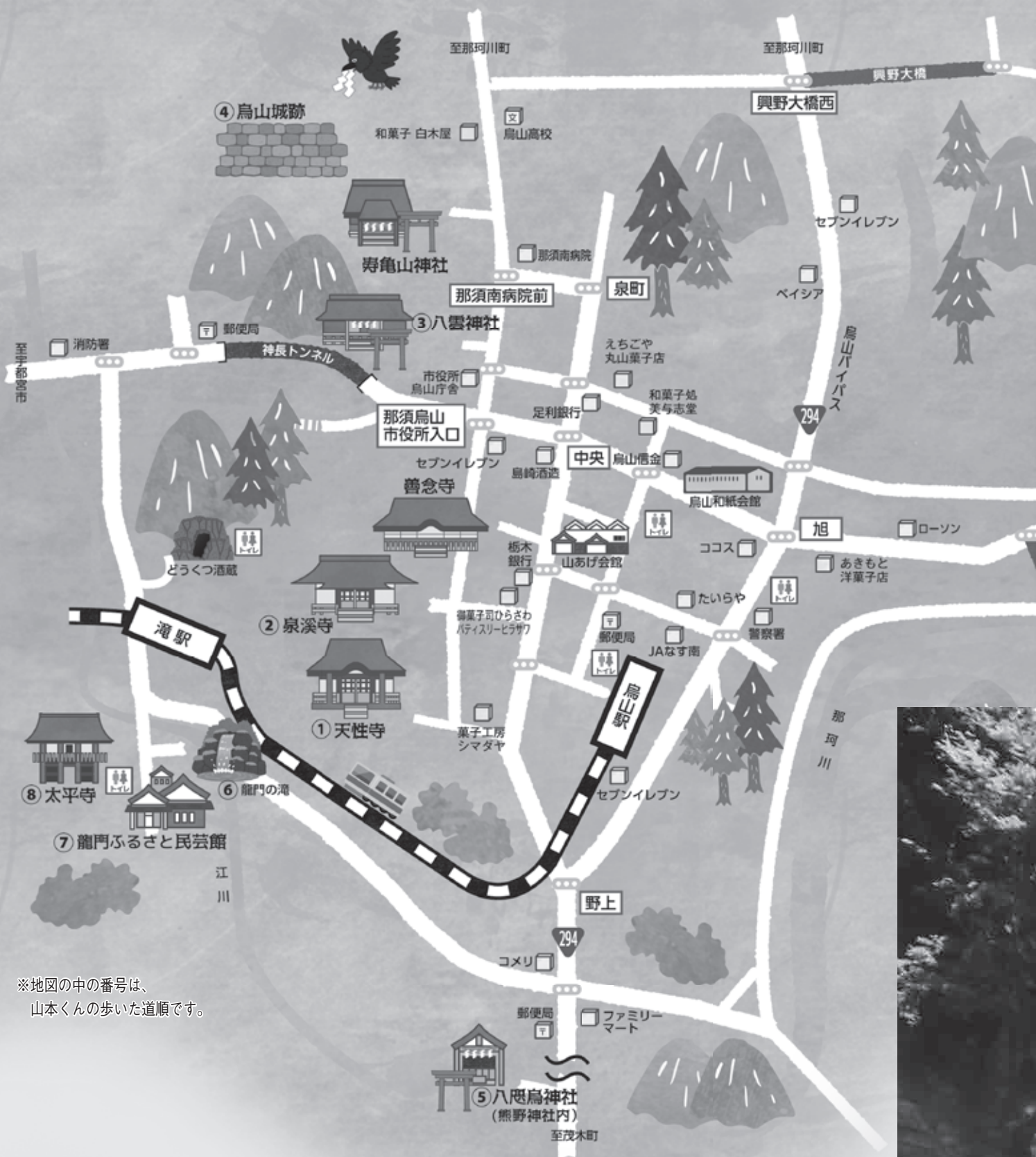
June

田植えに挑戦！(5月26日 古代米の田植え体験)

マップを手に
城下町を散策

観光スポットに 行ってみよう！





豊かな自然環境と貴重な歴史、文化財など地域資源が数多く残る那須烏山市。合併当時は「100万人観光都市」を掲げて観光に力を注いできましたが、東日本大震災の影響などで観光客は大きく減少しています。

平成28年に国指定重要無形民俗文化財「烏山の山あげ行事」が、ユネスコ無形文化遺産に登録されたことにより、山あげ祭期間中は一時的に観光客でにぎわうものの、年間をとおした改善には至っていません。

このため、体験型・交流型の要素を取り入れた滞在時間の長い観光を楽しんでもらおうと、観光スポットをつなぐ複数の散策ルートを設定した「まちなか観光ネットワーク」を見直しました。

その中では、「まちなか観光案内サイト」を約10年ぶりにリニューアルしたほか、テーマごとの散策ルートを「モデルコース」として紹介しています。また、城下町をめぐる散歩コースに加え、パワースポットを紹介した「からすやままち歩きマップ」を作成しました。

そこで、今月は、この「まち歩きマップ」を手に、商工観光課の山本くんに観光スポットを巡ってもらいました。

こんにちは、山本です。今日は「からすやま まち歩きマップ」から観光スポットをピックアップして巡ってみたいです。少し早足にはなりますが、行ってみます!!



ここ①**天性寺**には、屋島の戦いで有名になった那須与一御霊廟をはじめ、那須家の墓があります。

高台にある境内からは、烏山市街地の町並みが一望でき、春にはたくさん人のしだれ桜が石段を囲むように咲き誇ります。**仕事運や金運アップ**のご利益があるそう。

山本「市芸員の石下さんがいましたので、天性寺の歴史を聞いてみました」

石下「この天性寺は、創建が正治元年（1199）で、那須光資が那須与一の供養のために毘沙門山南西の福泉坊に曹源院を作ったのが始まりとされています。那須資胤が兄高資の霊を弔い、弘治元年（1555）に「南台山天照寺」の寺号を「南台山天性寺」と改称しました。延宝3年（1675）の烏山城拡張により現在地に移転されたものなんですよ」

山本「あの有名な那須与一のご霊廟がこんなに身近にあることにびっくりです」



那須家六代の墓。

②**泉溪寺**の源翁禅師は、伝説の九尾の狐を退治したと伝えられています。その境内には大イチョウがあり、お地藏さんを思わせる人の形をした根っこがあるそうです。

秋には、イチョウやもみじが色づき、市内きつての紅葉のスポットです。



◀秋にはイチョウやもみじが色づき
絶景の紅葉スポットに。

厄除けや癒し運アップにご利益がありそう..。

石下「泉溪寺は、文化財だけでなく、秋の紅葉もとてもきれいですよ」

山本「イチョウの根が力強く、パワーをもらった気がしました。まだ秋の泉溪寺を訪れたことがないので、今年の秋は、紅葉を見に来たいです」



力強いイチョウの根からはパワーがもらえそう。

③**八雲神社**は、永禄3年（1560）に、烏山城主の那須資胤が疫病防除、五穀豊穡、天下泰平を祈願し勧請（本社）の祭神の分霊を新たに設けた社殿にまつること）しました。その祭礼の奉納余興「烏山の山あげ行事」は、平成28年11月30日（日本時間12月1日）、ユネスコ無形文化遺産に登録されました。

今年の「山あげ祭」は、7月26日（金）28日（日）に開催されます。

健康運や開運アップにご利益があるそうです。

山本「八雲神社の脇からは、毘沙門山に

登ることができ、健脚なひとは、毘沙門山から尾根伝いに烏山城へ行くことができます。今度挑戦したいです..」



④**烏山城**は、烏山市街地の中心より北西に位置する八高山に築かれた山城で、山の形が牛の寝ている姿に似ていることから、別名「臥牛城」とも呼ばれています。

那須家の沢村五郎資重により応永25年（1418）に築城され、昨年築城600年を迎えました。

中世から近世にかけて使用されてき



烏山城跡には矢穴跡が残る大きな石があります。

ため、西側の古い造りが残る部分と、東側の近世城郭の思想や技術が取り入れられた部分があり、中世と近世の2つの城跡を1度に楽しめます。また、難攻不落の城として知られ、落城したことがないと言われています。

受験に合格したい人はぜひここに…。山本「烏山城跡の見どころを教えてください。」

石下「烏山城跡の見どころは、やはりシンボリックな『常盤曲輪石垣（吹貫門脇石垣）』です。地元産の自然石をあまり加工せずに積み石として用いており、目の隙間も広く、小詰石も少ないですが、石が動く余地のないよう組み合っています」

山本「機械の無い時代の山城に、ここまで大きな石垣を作り上げた昔の人達はすごいですね」



石垣は状態の良いところで3メートルの高さがあります。

⑤八咫烏神社は、向田の熊野神社境内に八咫烏を祀る摂社として昨年、有志により建立されました。八咫烏は、日本神話に登場する3本の足を持つ鳥で、サッカー日本代表のエンブレムにも用いられており、勝利を導く守り神と言われています。

本市では、金の幣束をくわえた烏が、八高山に幣束を放ち、烏山城の築城を導いたという伝説が残されています。

勝負運アップにご利益があるそうです。山本「スポーツをしている人には絶好の神社ですね。御朱印も新たに作成されたので、勝負運の聖地として多くの人に訪れてもらいたいです」



⑥龍門の滝は、高さ20m、幅65mにわたって流れ落ちる滝で、大蛇が棲んでいるという伝説があります。春の桜や初夏の新緑、秋の紅葉、冬の氷結など、季節ごとに様相を変える観光スポットです。山本「迫力ある龍門の滝の中段にある直径約4mの男釜に棲むといわれている『大蛇』の伝説がとても面白いと思います。滝の上を走るアキウムも見ることができてラッキーでした」

◀国建造彩色選定保存技者の吉原北宰先生により描かれた龍門の鳴龍。



⑦龍門ふるさと民芸館の館内には、龍神が鎮座する「龍神洞」があります。手を合わせて祈願すると願いがかなうとされ、多くの参拝者が訪れています。全体運アップや恋愛成就させたい人はぜひ！山本「僕も龍神洞で手を合わせてお願い



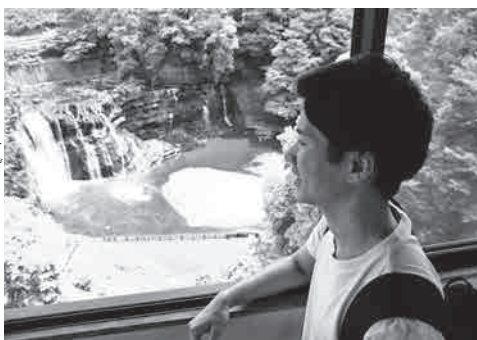
高さ20m、幅65mの迫力ある龍門の滝。

いをしました。展望室から見下ろす龍門の滝は絶景でした。みやげものや飲みものも販売されているので、滝を見た帰りに立ち寄りたいですね」



龍神に祈れば願いがかなうかも??

坂上田村麻呂の蝦夷討伐の際に建立された⑧太平寺。映画にもなった川口松太郎の小説「蛇姫様」のモデル」おし



か姫」のものとされる墓もあります。

家族運を上げたい人はぜひ！

また、太平寺の仁王門の仁王像は、江戸時代の作で、大きくとても迫力があります。鎌倉時代に制作された風神・雷神像は市の文化財に指定されています。春のカタクリの花の群生や秋の紅葉がとてもきれいな場所です。

山本「仁王像について詳しく教えてく



太平寺の仁王門は市で唯一の楼門遺構です。



ださい」

石下「太平寺の仁王像は、寛文元年（1661）頃に制作されたと考えられています。両像は、寄木造、全身彩色、

虹彩のみ玉眼^{かんにやう}嵌入、非常に奥行きがあり、量感にあふれています」

山本「350年以上も前に造られたんですね。実物を見ると、威嚇^{いかく}している表情や姿勢がちよっと怖いんです。迫力があり今にも動き出しそうです。でも、あんな筋肉には少しあこがれますね」



鳥山駅に戻ってきました！
まち歩きマップを手に、市内の観光

スポットを巡り、改めて市の魅力を感じることができました。

また、今回は紹介していませんが、鳥山城跡の旧三の丸の一角にある寿亀山神社もお勧めしたいです。寿亀山神社には、大久保常春公の木像がご神体として祀^{まつ}られています。この木像は10月の例大祭の時にしか見ることができないので、今回見ることができず残念でした。

観光担当一年目として、まだまだ分からないことばかりですが、もつと市について勉強し、皆さんに那須烏山市の魅力を知ってもらえるようPRしていきたいです。

皆さんも、いろいろな観光スポットを組み合わせ、住み慣れたまちをもう一度散策して見ませんか？きつとたくさんの新しい発見があるはずですよ！！

そのほかのおすすめ観光スポットあれこれ

今回、紹介しきれなかったおすすめ観光スポットを写真で紹介しします。

まちなか観光案内サイトでは、このほかにも観光スポットや散策ルート、イベント情報など、たくさん紹介していますので、ぜひ、のぞいてみてください。



平均10度と年間をとおして
ひんやりしているどうくつ酒蔵。



平成5年より3年間かけ、朱色も鮮やかに
本殿が復元された宮原八幡宮。

市商工観光課では、市の魅力を多くの人に知ってもらうため、インスタグラムで旬な情報を発信しています。皆さんもぜひ、「#まちなか那須烏山」のハッシュタグをつけて投稿してください。

【閲覧方法】
インターネットから検索
↓instagram shohkohkankoh
Instagramのアプリから検索
↓shohkohkankoh



▲QRコード



URL : <http://yamaage.3g-kizuna.jp/machinaka/>



寿亀山神社の大久保常春公木像は10月の例大祭の時のみ見ることができます。

市近代化遺産にも指定されている
鳥山和紙会館。



インスタグラムのアプリからネームタグをスキャン

ネームタグ

行政相談委員新体制で活動

金枝さんが退任、新たに樋山さんを任命

3月31日(日)付けで、鳥山地区の行政相談委員として12年間にわたり活躍された、金枝幹雄さん(興野)が退任されました。

行政相談委員とは、総務大臣から委嘱をうけ、行政に対する苦情や要望を受け付け、公平・中立の立場から関係機関への通知などを行っている。

退任された金枝さんの後任として、樋山隆さん(向田)が任命されました。鳥山地区の萩原宣子さん(中央3丁目)、南那須地区の赤羽幸雄さん(南大和久)は引き続きそれぞれの地区を担当しています。

相談は「心配ごと相談」や「行政相談(特設相談所)」で受け付けていますので、気軽に相談ください。



感謝状を受け取る金枝さん。

い。なお、相談所の開催日程は次のとおりです。

■日程・場所

「心配ごと相談」

・毎月第1水曜日 午前9時～正午(社会福祉センター)



行政相談委員の皆さん
(左から赤羽さん、萩原さん、樋山さん)。

・毎月第3水曜日 午前9時～正午(保健福祉センター)

「行政相談(特設相談所)」

・毎月第4水曜日 午前9時～正午(市役所鳥山庁舎市民室)

つくし幼稚園・にこにこ保育園の園児が サツマイモの苗植えに挑戦

市内の若手農業者で組織する市青少年クラブ協議会(山口喬亮代表)とJANAなす南では、子どもたちに農業を身近に感じてもらうようと毎年畑に園児を招待しています。

5月9日(木)には、つくし幼稚園



上：つくし幼稚園。

下：にこにこ保育園。

の園児28人が、14日(火)には、にこにこ保育園の園児32人が森田の畑で「紅はるか」の苗合計1千株を植えました。当日は、大きなサツマイモが育つよう、大切に苗を植える姿が見られました。

第9回 八溝そば街道 そばまつり



5月18日(土)、19日(日)の2日間にわたり、大桶運動公園で、「第9回八溝そば街道そばまつり」が開催され、県内外から訪れた2万7千人が八溝そばを堪能しました。

そばまつりは、八溝そばを全国に発信し、地域活性化につなげようと、八溝そば街道推進協議会そばまつり実行委員会(棚橋誠一郎実行委員長)が開催しているものです。

当日は、八溝そば街道推進協議会に加盟する7店舗のほか、日光例幣使そば街道の日光手打ちそばの会や鹿沼そば振興会、茨城県常陸大宮市常陸そばの会が出店し、

人気を集めました。また、鮎の塩焼きや手づくりパン、焼きそば、牛串など、ご当地グルメ約20店舗もずらりと並びました。

興野直売所のコーナーでは、新鮮な地元野菜やそば粉を使った「そばだんご」が販売され、そば打ち道具店のコーナーでは、道具の販売などが好評を博しました。

日光市から訪れた山内智美さんは、「那須烏山市のそばまつりに来るのは2回目ですが、八溝のそばは、コシがあり、とても美味しい。たくさん食べ比べもできるので、また来たい」と話していました。



- ①各ブースでのそば打ちの披露 ②八溝そば
- ③そばを味わう来場者 ④そばを提供するスタッフ
- ⑤大好評の「そばだんご」 ⑥⑦笑顔がいっぱいの会場
- ⑧立ち並ぶそば店には長蛇の列が。

なすからフェスタ

2000人の人出でにぎわう

「本物の出会い栃木 アフター デステイネーション・キャンペーン」の応援事業として、4月27日(土)那須烏山市観光協会(佐藤邦行会長)とNPO法人クロスアクトション(高橋誠一代表)による「なすからフェスタ」が山あげ会館で開かれ、県内外から約2000人が会場を訪れました。

当日は、地元野菜や窯焼きピザの販売、タピオカドリンクやコーヒーを販売する「おもてなしCAFÉ」が開かれました。また、ミニアキუმの乗車体験も行われ、順番を楽しみに待つ子どもたちの姿が見られました。

そのほか、今年の山あげ祭の当



大勢の人でにぎわう会場の山あげ会館。

番町「鍛冶町若衆」による、和紙に願いごとなどを書き、はりか山に貼る「山貼り体験」やディンブルアート体験、インスタグラムを活用した企画など様々な催しが行われ、にぎわいを見せました。



子どもたちに大人気のミニアキუმの乗車体験。



鍛冶町若衆による山貼り体験。

川俣純子市長が

一日民生委員で市内の高齢者を訪問

5月12日(土)18日の全国民生委員活動強化週間の取り組みの一環として、5月16日(木)、川俣純子市長が「一日民生委員」に任命され、民生委員として活動を体験しました。

これは、民生委員の活動を広く知ってもらおうと、初めて行われたもので、当日は、川俣市長が日野町管内の5件の高齢者世帯を訪問しました。

川俣市長は、「皆さんとても元気で、いろいろな話を聞くことができました。民生委員の活動が、高齢者

にとって心の支えになっていることを改めて実感した」と話していました。

市民生委員児童委員協議会の大橋東洋雄会長は、「高齢の1人暮らしや夫婦世帯などを中心に訪問をしている。今回は、市長を一日民生委員に任命し、高齢者と直接話をしてもらうことができたので、とてもいい機会になった。これからも地域のパイプ役として活動していきたい」と話していました。



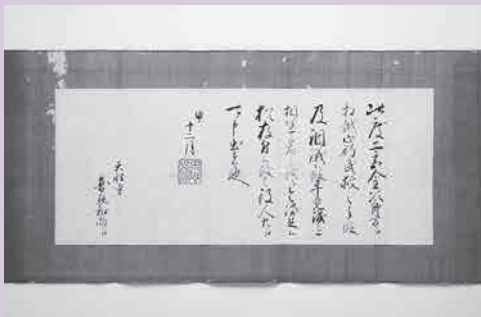
高齢者宅を訪問する川俣市長。

シリーズ

市の文化財

第97回

市指定有形文化財(歴史資料)
烏山仕法関係文書(8点)(南)



天保7年(1836)の飢饉・不況時に、烏山藩が導入した報徳仕法(通称「烏山仕法」)に関する文書、8点が天性寺に残されています。

写真^{えんおう}は天性寺の円応和尚が授与された「感状」(感謝状)で、天保7年飢饉発生時、藩家老菅谷八郎衛門と共に、桜町(現真岡市)の復興に成果を上げていた二宮金次郎に飢民救済と荒地開発事業を懇願し、その導入に尽力した功績に対するものです。

その他、「下知書」や「規定書」など、烏山藩における報徳仕法の歴史を知るうえで欠かすことのできない文書がそろっています。

多発する水難事故に備えて…

消防と警察が 合同水難救助訓練

5月13日(月)、野上の下野大橋付近の那珂川で、南那須地区広域行政事務組合消防本部と那須烏山、那珂川両消防署・警察署による合同の水難救助訓練が行われ、消防隊員や警察署員、県消防防災航空隊など51人が参加しました。

訓練は、梅雨時の河川の増水や台風などの水害による水難事故が発生した場合に、消防と警察が連携して迅速に救助活動を行えるよう、毎年この時期に行われているものです。

当日は、梅雨前線の影響で栃木県北部を中心とした集中豪雨により河川水位が急速に上昇し、中州に取り残された男性4人を救



出することを想定。消防などの緊急要請で出動した消防・警察救助艇や、消防防災ヘリコプター「おおるり」が要救助者を無事救出しました。また、ロープを投げて要救助者を救出するスローバックによる救出訓練も行われ、正しい知識やロープの扱い方を確認しました。

車

和則消防本部消防長は、「有事の際、スムーズな連携をとれるよう、安全・確実を第一に一つ一つ確認しながら訓練を行った。みなさんには、事故に遭わないよう注意してレジャーを楽しんでもらいたい」と話していました。

- ①救助艇による要救助者の救出訓練
- ②消防防災ヘリコプター「おおるり」
- ③訓練に参加した消防署員・警察署員。



②

平成30年度活動報告

まちづくりチャレンジプロジェクト

市では、新たな「公共の担い手」の育成による協働の「まちづくりの実現を目指してまちづくりチャレンジプロジェクト」を実施しています。

そこで、平成30年度に採択した2団体の事業報告を紹介します。

なお、この事業は「民間活力を最大限に活用した行政運営」への転換に向け、今年度も継続して実施しています。

NPO法人クロスアクション

(代表：高橋誠二)

観光交流創造事業

地域間交流やイベント開催などをとおして、地域内に住む人の郷土愛と観光客の地域への愛着を育むとともに社会参画意識を醸成



モーニングカフェ (NPO法人クロスアクション)

し、市民主体の持続可能なまちづくりの推進に寄与する。

【取組内容】 イベント企画運営事業、烏山駅前朝市、「ポップアップガーデン」社会実験(駅前広場の活用)、マルシェの開催

株式会社スキット

(代表：武井令子)

アクティブシニアの活躍で街を元気に！

地域内のアクティブシニアが積極的に社会参加しやすい仕組みを作ることで、日常生活のモチベーションアップ、コミュニケーション機会の増加、地域全体の健康増進に貢献する。

【取組内容】 情報発信サイトのリニューアル、「きずなサロン」の開催



笑いヨガ (株式会社スキット)

春の交通安全県民総ぐるみ運動

交通安全教室で事故防止を呼びかけ

春の交通安全県民総ぐるみ運動

動が5月11日(土)から20日(月)までの10日間で行われ、運動期間中、交通事故防止に関する様々なイベントが市内各地で開かれました。

特別街頭指導

10日(金)には、山中入口交差点で特別街頭指導が行われ、川俣純子市長や吉村孝警察署長をはじめ、交通安全協会、安全運転管理者協議会の会員などが信号待ちをするドライバーに啓発チラシなど約300部を配布しました。

「カチッ」と全県デイ街頭広報活動

市内スーパーで、15日(水)、川俣市長や吉村警察署長をはじめ、交通安全協会、安全運転管理者協議会の会員らが、啓発チラシなど200部を配布し、買い物客に安全運転を呼びかけました。

自転車交通安全教室

5月17日(金)、緑地運動公園で、「自転車交通安全教室」が開かれました。

教室には、南那須特別支援学校中学部の1年生・3年生43人が参加。プロ自転車ロードレーサーチーム「那須ブラーゼン」の

柴田雅之選手と樋口峻明選手による、正しい自転車乗りの説明の後、実際に自転車に乗り、正しい走行の仕方や見通しの悪い場所の注意点などを確認しました。また、教室の最後には、那須ブラーゼンの選手によるデモンストレーションも行われ、選手のかっこいい技に生徒たちは大いに盛り上がりました。



- ①那須ブラーゼンの選手による自転車交通安全教室
- ②市内のスーパーでの啓発活動
- ③ドライバーに啓発チラシを配る。

シリーズ

公民館講座に行こう！

実施講座レポート①

今回は、フォト俳句教室について紹介します。

フォト俳句って？

写真と俳句を組み合わせた新しい表現世界で、「被写体を直接詠まない」などのルールがあります。俳句では伝えられない、写真だけでは伝わらない、そんなイメージの世界を創り上げるのがフォト俳句です。家にこもらず外へと飛び出し、頭と体のどちらも鍛えることができるため、健康維持にもってこいです。

講座ではどんなことをしたの？

全3回の講座で、4月26日(金)の第1回は、とちぎ朝日編集長の石川忠彦さんを講師に、フォト俳句の楽しみ方や作り方を学んだり、昨年の講座の作品を実際に見たりして、具体的にどんなものなのかを理解しました。

5月17日(金)の第2回は持参した写真を使い、実際に作品を作りました。

6月7日(金)の第3回は、市内を吟行し、身近な場所にある本市の魅力を見ました。



フォト俳句教室の様子。

【今後の募集予定講座】

○住みよいまちづくり講座

他人事ではない「認知症」、どんな終末期を迎えるか考える「終活」、災害時に備える「防火・防災」をテーマに、まちづくりを考えます。

○夏休みやつつけ隊

小学生と保護者で参加する講座で、小学生は夏休みの理科研究や絵画などを上手に仕上げるコツを、保護者は珈琲と金融を学びます。

○きのこ鑑定会

夏と秋のきのこの正しい知識を学びます。

■問合せ 烏山公民館 ☎0287-183-1412

小学生が大活躍

空手道で全国・関東大会へ出場

5月3日(金・祝)に小山市県南体育館で開かれた「第38回栃木県空手道少年錬成大会」で、白聖会空手道スポーツ少年団に所属する境小6年の大輪莉央奈さん(下境)が小学6年女子組手の部で、七合小4年の荒井萌維さん(興野)が小学4年女子組手の部で、江川小1年の村山寧々さんが小学1年女子組手の部で優勝、烏山小6年の荒井亜美さん(神長)が小学6年女子組手の部で、境小3年の大輪咲奈さん(下境)が小学3年女子組手の部で準優勝、烏山小3年の荒井斗真さん(神長)が小学3年男子組手



右から荒井(亜)さん、荒井(斗)さん、小森さん、村山さん、荒井(萌)さん、大輪(莉)さん、大輪(咲)さん。



五十嵐さん。

の部で3位、境小4年の小森陽望さん(小原沢)が小学4年女子組手の部で5位、南那須空手道スポーツ少年団に所属する七合小5年の五十嵐大夢さん(大桶)が小学5年男子組手の部で3位の成績を収めました。

8人は、6月30日(日)に小山市県南体育館で行われる「第8回関東青少年空手道選手権大会」に出場します。また、大輪(莉)さん、荒井(萌)さん、村山さん、荒井(亜)さん、大輪(咲)さんは、8月3日(土)、4日(日)に東京都の東京武道館で行われる「第19回全日本青少年空手道選手権大会」にも出場します。

大会を前に子どもたちは、「優勝できるよう大会までに調整したい」、「悔いのない試合ができるよう頑張る」、「1試合でも多く勝つ」、「少しでもいい成績を残す」など、意気込みを語りました。

はりか山の絵描き

横山さんが2年連続の挑戦

今年の山あげ祭の当番町「鍛冶町」では、着々と準備が進められ、4月中旬からは、竹で編まれた網代に和紙を貼った「はりか山」に絵を描く作業が行われています。

絵を担当することとなったのは、横山亘さん(中央3丁目)。2年連続の絵描きとなった横山さんは、「迫力のある絵に仕上がるよう工夫して描いている。当日は、色づかいや迫力に注目して楽しんでもらいたい」と意気込みを語りました。

鍛冶町の若衆たちによる準備もいよいよ終盤に差し掛かろうとしています。山あげ祭は、7月26日(金)～28日(日)。公演日程などは市ホームページや特設サイトなどのほか、次回の広報紙でお知らせします。



山に絵を描き入れる横山さん。

市スポーツ少年団

優秀選手・団体を表彰

5月17日(金)、「市スポーツ少年団表彰」が、市役所南那須庁舎で行われ、スポーツ少年団活動に意欲的であり、他の模範となる団員や県予選で入賞または関東・全国大会へ出場を果たすなどした団員

7人に、市スポーツ少年団の和男勝男本部長から表彰状が贈られました。

受賞者は次のとおりです。
(順不同、敬称略)

【模範団員】木島弥麻人(南那須柔道)、久保居哉大(YUZUH AFC ジュニア)、渡邊錬(宏倫剣道)

【優秀競技者】大輪莉央奈(白聖会空手道)、荒井萌維(白聖会空手道)、大輪咲奈(白聖会空手道)、荒井斗真(白聖会空手道)



表彰状を受け取る団員。

在宅医療のあれこれ Part 14

当地区(那須烏山市・那珂川町)では、毎年住民の25人に1人が救急車で病院へ搬送されており、救急車を呼んだ時、救急隊員にたくさんの情報を聞かれた経験がある人も多いかと思います。救急隊は、医療を必要としている人の状態を確認し、医師に状況を伝え、診療可否の判断を仰いだ後、病院へ搬送するため、病院との連携には情報が重要となります。

近年、全国的に高齢化が進み、高齢者は持病や服薬のある人も多く、病院でのスムーズな医療のために必要な情報も多くなります。特に在宅医療や介護を受けている人は、その内容や経過など、さらに多くの情報が必要となるため、消防署から訪問看護事業者や福祉施設に「搬送依頼情報提供書」を配布して、事前に必要な情報を記入してもらうことで、緊急時のスムーズな対応ができるよう介護と医療の連携を行っています。

健康な人も、もしもの時に備えて、次のような情報を「救急医療情報キット」などにまとめておくと、救急隊とのスムーズな連携につながります。

救急隊員の聴取する情報には個人情報が含まれますが、病院への提供などの目的以外には使用されませんので、ご理解とご協力をお願いします。

救急隊の聴取する主な情報

- ・住所、氏名、生年月日
- ・具体的な症状
- ・具合が悪くなるまでの経緯
- ・持病や現在飲んでいる薬とかかりつけ医
- ・今までかかった大きな病気や怪我
- ・健康保険証や後期高齢受給者医療被保険者証、お薬手帳
- ・アレルギーの有無

救急車は地域を守る
セーフティネット



「救急医療情報キット」とは

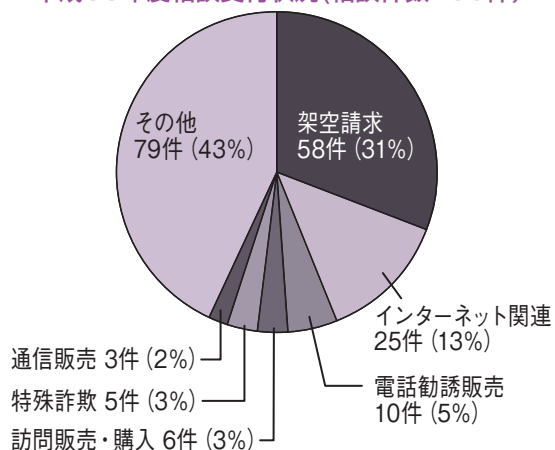
救急時の医療活動を円滑に実施するため、かかりつけ医・服薬内容・緊急連絡先などの情報をカードに記入し、プラスチック製容器に入れて冷蔵庫に保管するものです。65歳以上の高齢者のみで構成する世帯、身体の障がいなどにより手帳の交付を受けている者のみで構成する世帯の希望者に無料配布しています。キットを持っている人は、かかりつけ医・服薬などが変更したら随時書き直しましょう。

消費者コラム②

消費者ほっと♥らいふナビ

平成30年度に市消費生活センターで受付をした相談件数は186件となり、前年度の相談件数170件と比べると16件の増加でした。

平成30年度相談受付状況(相談件数186件)



相談内容としては、「架空請求」が58件と前年同様、1番多く全体の31%を占めています。次いで、インターネット関連が25件で前年よりも増加傾向にあり、特に光回線通信の転用に関する相談が目立ちました。具体的には、契約中の大手通信事業者を名乗る電話で「今よりも安

くなるから」「後でキャッシュバックするから」といった勧誘があり、契約すると別会社との契約として高額請求が来てしまうなどの契約トラブルがありました。その場で契約をせずに、一度契約している会社に確認をとるようにしましょう。そのほかにも訪問販売や、電話勧誘も依然として多くありますので、注意してください。

【消費者の皆さんへのアドバイス】

- ①不審なメールやメッセージに反応しない!
- ②断るときは、曖昧な返事はせずに「いいません」「必要ありません」とはっきり言う!
- ③覚えのない請求には応じず、絶対に連絡しない!
- ④その場で契約せず、家族や身近な人に相談する!
- ⑤おかしいな…不安だな…と思ったら、すぐに消費生活センターへ相談を!



那須烏山市消費生活センター(烏山庁舎1階、商工観光課内)

【専用電話番号】0287-83-1014

【受付時間】平日9:00~12:00、13:00~16:30

※土・日曜日及び祝日は「消費者ホットライン ☎188 (局番なし)」へご相談ください。

障がい者施設「みつわ会」

地域と共に15周年祝う

知的障がい者の通所授産施設として開所した社会福祉法人「みつわ会」の創立15周年記念祭が、



5月1日(水)横枕の同法人グループホームで開かれ、地域住民など約300人が施設利用者と交流しました。

同会は、平成14年5月1日、障がい者の就労支援や自立訓練の施設「みつわ工房」を月次に開所。24年には野上作業所及びみつわカフェをオープンし、29年に旧温泉施設を活用した「よこまくらグループホーム」を開所しました。この間、利用者の宿泊旅行や各種イベントへの参加など、家族や地域との交流を深めてきました。記念祭には、施設職員や利用者

のほか、横枕青年団などが協力し、模擬店やビンゴゲーム、魚釣り大会、作品展など多彩な催しが行われました。また、同会の開設当初から協力している2人組のボランティアバンドH.O.T.(ホット)が、アニメソングや童謡などを披露。山あいに楽しそうな歌声が響き渡りました。

記念祭に先立つ式典において、同会の小鍋光則理事長は、「令和元年初日という記念すべき日に盛大に記念祭を開催できて感謝に堪えない。今後とも、地域の皆さんに愛される施設づくりに努めていきたい」とあいさつ。その後、永年勤続職員や利用者、役員などに感謝状が手渡されました。

市内各地で美しい山野草作品をお披露目

5月3日(金・祝)～5日(日・祝)に、龍門ふるさと民芸館で野

上趣味の会(岡崎一良会長)と八溝山野草愛好会(川俣孝雄会長)の共催による「山野草と花木の展示会」が開かれ、約350点の作品が展示されました。また、屋外では焼き鳥やかき氷などが販売され、多くの観光客をもてなしました。



上：山野草と花木の展示会。

下：山野草展示会。

鳴井さんの梵天奉納

鳴井さんの愛称で親しまれている月次の加茂神社で、5月19日(日)、恒例の梵天奉納(月次自治会主催)が行われ、地域団体や子ども会育成会、農業団体などが13本の梵天を奉納しました。

五穀豊穡と雷神信仰で古くから多くの人が訪れる加茂神社は、雨乞いの信仰でも有名です。参道の階段わきには、干ばつの時も涸れないという湧き水があり「この霊水を借りて雨乞いすると必ず雨が降る」という昔話も残ります。そんな言い伝えを今に伝えるのが、



鳥居前では孟宗竹の梵天を高く振り上げました。



まちのわだい

◇「広報なすからすやま」では、みなさんからの楽しい話題を募集しています。地域の行事や変わった出来事などをお知らせください。可能な限り取材に伺います。

総合政策課広報広聴グループ ☎0287-83-1112

子どもたちが 古代米の田植えを体験

どろんこ田んぼ体験事業に取り組む七合会(木村保司会長)と大桶地域みどり保全会(木村義二会長)では、5月26日(日)、大桶下地区内の水田で、古代米の田植え体験を開きました。

19回目を迎えるこの体験には、育成会や若鮎クラブ、ボーイスカウト、ガールスカウト、桔梗寮の子どもたちなど約160人が参加。古代米など4種類の苗を一生懸命に植えました。また、那珂川中央漁業協同組合の協力により、魚のつかみ取り体験も行われ、隣接する水田に放流された約300匹のマスを元気いっぱい追いかける子どもたちの姿が見られました。



一生懸命に田植えをする子どもたち。



千珠流千珠会による息の合った舞い。

5月11日(土)、12日(日)に南那須公民館でいきがい山野草教室(磯田麗子代表)による「山野草展示会」が開かれました。

同教室は、現在8人で活動しており、月に2回寄せ植え会や勉強会などを行っています。今年で4回目を迎える展示会では、

約100点の作品を展示し、訪れた多くの地域住民を楽しませました。

市文化協会 芸能発表会

那須烏山市文化協会の芸能発表会が5月9日(木)、烏山公民館で開かれ、会員や市民などが舞踊部の発表を観賞しました。

大会は、文化協会総会のアトラクションとして恒例のもので、今年は、千珠流千珠会(根本タマエ会長)が、日頃の練習の成果を披露。1曲舞うごとに観客から大きな拍手が送られました。また、茶華道部による呈茶席も設

けられ、来場者から好評を博しました。

同協会の大森茂宏会長は、「加盟団体がジャンルを超えて交流を図り、また、市民の皆さんに理解を得られるよう、毎年、講演会と芸能発表会を交互に開催している。秋には文化祭にも参加するので、多くの人においていただきたい」と話していました。



盛り上がりを見せるジェスチャーゲーム。

4月30日(火)、横枕青年団(生魚貴宏団長)による「第7回横枕どろんピック」が雨天により中止になったため、代わりに「お笑いライブ」が横枕文化伝

横枕青年団が お笑いライブを開催

承センターで開かれました。

ライブには、お笑い芸人の永井壘さんとヨッシャ比留間さんが出演。自身のネタを披露したほか、来場者と一緒にジェスチャーを使った伝言ゲームを行うなど、会場は盛り上がりを見せました。

生魚団長は、「どろんピックは中止になってしまったが、お笑いライブなどで楽しんでもらえたのでよかった。横枕青年団は、4月に10周年を迎えたので、今後もほたるイベントや花火大会など様々な事業に気合を入れて取り組んでいきたい」と話していました。



熊田太々神楽保存会により「住吉舞」が奉納された。

この梵天奉納です。快晴となった当日は、参加団体が根ごと掘り起こした孟宗竹で作った梵天を、鳥居前で何度も天高く振り上げ、次々と参道を駆け上がっていました。境内では、朝から太々神楽保存会(木村喜一会長)による巫女舞や住吉舞などが奉納され、今年も地域住民やカメラマンなど多くの見物客でにぎわいました。

おめでた★

赤ちゃん名 (保護者住所)

屋代詩乃 (優介・愛) 鴻野山
山本珠生 (悠介・由里) 小倉
森林美瑠 (良太・友美) 志鳥
鈴木心陽 (喜志・江莉) 八ヶ代
滝田蓮 (拓哉・優奈) 旭十目
山本悠二 (暢・綾) 実之丁
栗田咲乃 (重範・仁美) 月次
益子琴乃 (康弘・香奈) 神長
大森蒼雅 (智生・彩花) 大金
仲山蓮 (奉幸・茜) 月次
平野まどか (雅人・美樹) 下川井

※ここでは、保護者等の了解が得られた情報のみを掲載しています。

スポーツの結果★

●第14回市民スキー祭 (3月17日(日)、福島県台鞍山スキー場)

「小学生の部」▽優勝：安田知暉(南)

「青年の部」▽準優勝：安田義孝(南)

「スノーボードの部」▽優勝：山本茉莉奈中央▽準優勝：谷口結莉花(神長)

●第1回古河市近隣空手道選手権大会

(4月14日(日)、古河市三和健康ふれあいスポーツセンター)「小学1年生女子組手」▽準優勝：村山寧々(白聖会空手道)

「小学1年生男子組手」▽第3位：阿部晟大(白聖会空手道)

「小学3年生女子組手」▽優勝：大輪映奈(白聖会空手道)

「小学3年生男子組手」▽準優勝：齋藤陽(白聖会空手道)

「小学4年生女子組手」▽

優勝：荒井萌維(白聖会空手道)

「小学6年生女子組手」▽優勝：大輪莉央奈(白聖会空手道)

▽第3位：荒井亜美(白聖会空手道)

「幼年・小学1年生男女混合団体組手」▽第3位：白聖会空手道(阿部晟大、小森海璃、村山寧々)

「小学生低学年男子団体組手」▽準優勝：白聖会空手道(齋藤陽、荒井斗真、村山蒼空)

「小学生高学年女子団体組手」▽第3位：白聖会空手道(大輪莉央奈、荒井亜美、荒井萌維)

●第14回市民野球大会 (4月14日(日)、21日(日)、緑地運動公園・大桶運動公園)

▽優勝：鳥山ヤンガース▽準優勝：藤田クラブ▽第3位：K.S.ベアーズ、鳥山REDSOX

●第14回那須烏山市弓道大会 (4月29日(日)、鳥山弓道場)

「生徒の部」▽優勝：野中洋平(鳥山高校)

▽準優勝：大木愛(鳥山高校)▽第3位：吉沢唯衣(鳥山高校)

「一般女子の部」▽優勝：小川路恵▽準優勝：益子愛理

「二般男子の部」▽優勝：金子恒彦▽準優勝：平山智明

●第38回栃木県空手道少年錬成大会 (5月3日(金)、小山県南体育館)

「小学1年生女子組手」▽優勝：村山寧々(白聖会空手道)

「小学3年生女子組手」▽準優勝：大輪映奈(白聖会空手道)

「小学3年生男子組手」▽第3位：荒井斗真(白聖会空手道)

「小学4年生女子組手」▽優勝：荒井萌維(白聖会空手道)

「小学5年生男子組手」▽第3位：五十嵐大夢(南那須空手道)

「小学6年生女子組手」▽優勝：大輪莉央奈(白聖会空手道)

▽準優勝：荒井亜美(白聖会空手道)

●第38回壮年ソフトボール大会 (5月7日(火)、8日(水)、緑地運動公園)

▽優勝：荒川南▽準優勝：藤田▽第3位：三箇、志鳥スワンズ



広報なすからすやま 全国広報コンクールで2席

平成31年全国広報コンクールの広報写真一枚写真部で、「広報なすからすやま」2018年12月号表紙が入選しました。

各都道府県の審査を経て、一枚写真部は57点が全国審査へ。写真は、鳥山小学校で開かれた、乳しぼり体験のものです。本市は、2年連続の同コンクールでの入選となります。

今後も、市民のみなさんに親しまれる広報紙づくりに努めてまいります。

編集後記



○2月の健康診断ぶりに体重計に乗ったのですが、なんと2キロ弱の増量(汗)そろそろまずいと思い、毎日50回、腹筋を始めました。

ランニングをした方がいいのは分かっているのですが、なにせ続かない…。食べることが大好きなのでなかなか食事制限ができず、いつの間にかわがままボディに。3年前と比べると5キロ太ってるんです。実家に帰ると「相変わらずよく食べるね」

「もっと食べる?」「このお菓子美味しいよ」といった甘い誘惑があるのですが、しばらくはグッとこらえます。(昨日の夜ポテトを食べてしまったのは内緒)

○日に日に暑くなってきました。熱中症にならないよう、少しずつ、暑さ対策を始めています。おすすめのひんやりグッズがあったら、ぜひ、教えてください。また、みなさんも、こまめに水分と塩分を摂って熱中症にならないよう気を付けましょう!

○7月には山あげ祭もあるので、熱中症だけでなく、日焼け対策もばっちりにしたいです。今年は去年よりも焼かないように!!



Information

新着図書

南那須図書館 ☎0287-88-2748 Fax88-0204
 烏山図書館 ☎0287-82-3062 Fax82-7566

★図書館HPから新着図書が検索できます★
<http://www.lib-nasukarasuyama.jp/>

★一般図書★

『あの天才がなぜ転落』 玉手 義朗
 『生きづらさを抱えるきみへ』 withnews 編集部
 『教科書から消える!? 偉人たち』 初田 景都
 『魔法のヨガ』 B-life
 『この橋をわたって』 新井 素子
 『余物語』 西尾 維新
 『美しい顔』 北条 裕子
 『偶然の聖地』 宮内 悠介
 『チャイムが鳴った』 日和 聡子

『まくらからくま』 コジヤジコ
 『アブラ・カダブラ・カタクリコ』 きたむら さとし
 『ちきゅうがわれた!』 田島 征三
 『なまえのないねこ』 竹下 文子
 『タタタ』 りとう ようい
 『さかあがり』 佐藤 弘道

★DVD★

『終わった人』 中田 秀夫監督
 『空飛ぶタイヤ』 本木 克英監督
 『虹色デイズ』 飯塚 健監督
 『彼らが本気で編むときは、』 荻上 直子監督
 『プーと大人になった僕』 マーク・フォースター監督
 『恋するシェフの最強レシピ』 デレク・ホイ監督
 『未来のミライ』 細田 守監督

★児童図書★

『アレルギーのサバイバル 1』 ゴムドリ co.
 『きほんの木』 姉崎 一馬
 『どうぶつたちのナンセンス絵本』 マリー・ホール・エッツ

2019.5.1現在
 ()対前月比

人口 25,358(-35)

男 12,587 女 12,771
 出生 12 死亡 39
 転入 67 転出 75

世帯数 9,355

市の人口

※平成27年国勢調査を基に集計した統計人口です。

文芸コーナー★

俳句

花筏水面に縷々^{るる}と水脈^{みづな}のあと

水野 信一 選

幾年^{いくとせ}の変はらぬ土手に土筆^{つくし}つむ

三森 純子(中央)

祖母の眼に姿を映し入学す

川俣登志子(旭)

風やみて煙^{けむ}る里山夏立ちぬ

須田 孝子(城東)

西森 一雄(南大和)

川柳

篠崎 酔月 選

長つ尻立つとよるめく老いの足

羽石 妙子(向田)

賭け事が好きでサラ金雪だるま

久郷 牛歩(高瀬)

トランプの陰口ひびく世界中

樋山 隆(向田)

朝夕に体づくりのウォーキング

関 元氣(小埜)

短歌

滝口 節子 選

浅草の舞台に響く「山あげ」で鍛えし子らの伸びやかな声
 柳 つしま(中央)

待ちわびし雨にやんわり伸びし露摘めば香りに心
 高野 久子(大桶)

春深まり枯木のような山々は息吹きかえし緑の山
 安藤 伯麗(金井)

青空に細き茎立て咲き揃う白きスイセン陽射しに
 川手 トヨ(金井)

作品集

毎月10日までに、総合政策課広報広聴グループ
 (〒321-0692 那須烏山市中央1丁目
 1番1号)あて、郵送で作品をご応募ください。

安心な暮らしをサポート!

三井住友海上代理店

(有)しおや保険事務所

◇損害保険:自動車・自賠責・火災・地震・使用者賠償
 ◇生命保険:新総合収入保障・新医療・八大疫病・年金
 ◆お問合せ 〒321-0526 那須烏山市田野倉383
 TEL:0287-88-9870 FAX:0287-88-0234

ご寄附
 ありがとうございます

ふるさと応援寄附金

菅野恵美子様(東京都練馬区)から10万円、匿名希望者様10人から計25万7千円が本市に寄附されました。

受賞
 おめでとうございます

●人権擁護委員の表彰

▽栃木県人権擁護委員連合会長表
 彰 滝原一夫

シリーズ 烏山高校ってこんなところ! ~烏山学編~

烏山学ガイダンス

5月9日(木)、3年生を対象とした「烏山学ガイダンス」が行われました。「烏山学」は、「共通プログラム」と「選択プログラム」の2つで構成されています。3年生の「共通プログラム」は、福田製紙所との連携で行われるプログラム「烏山和紙を知る」です。このプログラムは、卒業証書を生徒が手漉きで制作する内容となっています。

もう一つのプログラムは、那須烏山市をはじめとして、市地域おこし協力隊、足利大学工学部、栃木県地域振興課など様々な地域との連携で行われる「選択プログラム」です。生徒の進路や興味関心に応じて自分で選択できる豊富な内容となっています。

令和元年となり、3学年における「烏山学」がいよいよスタートします。烏山高校での3年間にわたる「烏山学」の集大成としての学びともなり、生徒の今後の活動が期待されます。

生徒の声 3年 河村 裕太(さくら市)

私たち3年生が入学した年度から始まった「烏山学」ですが、本年度やっと3年目を迎えます。私は「烏山線に外国人観光客を呼び込もう」という「国際社会・まちづくり」のプログラムを選択しようと考えています。その理由は、このプログラムを選択すれば、一般の外国の人々と実際にコミュニケーションを取ることができ、大変有意義な機会になると思ったからです。「烏山学」では、他校では絶対に体験できない地域に根ざした活動をおして、様々なことを学ぶことができます。このような学習は、将来の夢や進路を実現するための強力な実績になると思います。



生徒の声 3年 新井 葉名(中央2丁目)

1年生では、「医療」や「まちづくり」、「子育て」などのプログラムをとおして、「烏山」を学びました。

2学年では、烏山だけでなく、県外のまちの活性化に関する実践からも学び、まちに貢献するために自分たちができることは何かを改めて考えました。

今回の「共通プログラム」では、卒業証書を自分たちの手で制作するとガイダンスで聞きました。私は一度、烏山和紙の手漉きを体験していますが、このような取り組みは初めての体験なので、とても興味を持っています。3年間の高校生活を象徴するものを自分で作ることは、きっと特別な思い出になると思います。



ジオガイドの山村さん。

Q 那須烏山市のジオパークとした理由は何かですか?
ジオパークについて、県立博物館、教授などの解説や、図書館での学習により得た知識を、他の人々に伝えたいと思ったからです。ガイドの仲間ができたのも心強かったです。

Q ジオパークに興味を持ったきっかけを教えてください。
裏山を削った直後の上境の関東ローマ層に9歳の時に出会い、地層の魅力に引き込まれました。その後ジオ教室の存在を知り、そこで各ジオサイトを紹介していただき那須烏山の魅力にさらに興味を持ちました。

今回は、幼少期から地層に興味を持ち、現在はガイドとしてその魅力を伝えている山村洋子さん(上境)にお話を伺いました。

那須烏山ジオパーク構想だより 26

ジオガイド特集

その魅力は何だと思えますか?

豊かな自然、この地域特有の突然現れる滝。平坦な土地なので、あまり歩かなくても素晴らしい光景を目にすることができ、そのポイントだと思います。

Q お気に入りの市内ジオサイトとその理由を教えてください。

万行の手掘りの跡が美しい川廻しの用水路と、そこに残るムカシサライの化石です。先人の知恵と、当時はすべて手作業という苦労を感じさせられ、感慨深い気持ちになります。

